

ホーホケキヨ号

ブル通信

1603

暖冬の今年の夏は エルニーニョで冷夏なのか？

と、まあ気象庁もびっくりの難しい問題に取り組むブル通信であった。

しかしながら、ブル通信の言うことなのであまり真面目に受け取らず話半分からさらに2割引きのさらに80%程度の信憑性と思って頂いたら間違いはないであろう。

さて、今年の冬は記録的な暖冬であったわけであるが、その原因はエルニーニョ現象であるらしい。が、そもそもエルニーニョ現象とはなんであり、なぜエルニーニョ現象になると暖冬になるのか？もつと不思議なのはエルニーニョ現象になるとその夏は冷夏になりやすいという、よくわけがわからない現象がエルニーニョ現象であるらしい。

エルニーニョというのは、冬を暖めて夏を涼しくするというまるでエアコンのような存在で便利だと思おうのだが、そもそもエルニーニョとはなんだろうか？という事で、子供電話相談室に子供を装って聞くのも恥ずかしいので自分で調べてみたのである。

エルニーニョとは、ペルー沖の海水温が上昇する気象

編集発行人 ブル
ブル通信は発行人が
ブルドッグの様な
顔をしているので
ブル通信としました。

ブル通信は 過去に...

ガッツのお車の
ご購入
ご売却
車検
修理
査定
見積もり

の
どれかをご利用頂いた
お客様に
お送りしています。

現象を言うらしく、海水温が上昇することによって様々な異常気象を世界にもたすらしい。日本の場合には夏なら冷夏、冬なら暖冬。ペルー沖の海水温が上昇すると、周囲の海水温が影響されて高くなるみたい。だから暖冬になるらしいが夏はこの高い海水温域が日本に暑い夏をもたらす太平洋高気圧を引っ張り、東に寄ってしまうとのこと。結果として、日本は太平洋高気圧の影響が薄くなり、冷夏となってしまうらしい。どうもこの説明を読む限り暖冬だから冷夏になるというわけでもなくエルニーニョが継続すると冷夏になるという事のように。最近よく起きるゲリラ豪雨なんかもなんかしらの関係があるらしいよ。

で、暖冬だとスキー場の経営から始まってやはり農作物への影響やらあるし、冷夏だともちろん農作物の影響やら経済全般に及ぼす影響は多いわけだけど、車屋的に言うと、エルニーニョ現象そのものがゲリラ豪雨に関係しているかはよくわからなけれど、ゲリラ豪雨の時はとにかく車は高台に上げたほうがいい。というのは車の価値というのは色々な要因で下がるわけだけど、(例えばご存じのとおり事故をやれば修復歴車で大きく下がるし、キズがあっても下がるし、その他諸々の要因から下がる材料はいっぱいあります)ほとんどの価値が下がる要因は車両価格に対し10%とか20%とか30%

%というように下がり、0円にはならないけど、冠水車（つまり水に浸かってしまった車）だけはほぼ0円に近い状態になってしまします。いくら高額な車であってもその価値は事故をやったときなどに比較するとくらべものにならないくらい減額になってしましますので、車は家の次に高い買い物、もし低地に住んでいてゲリラ豪雨などがあつたらすかさず、とりあえずは冠水する恐れがない所まで移動された方がいいですね。

スタッドレスタイヤ

出来る限り面倒でも履き替えないと危ないよ

この記事、スタッドレスタイヤを冬でも履かない人にはあまり関係ない記事ですけど、確かに冬になつたらスタッドレスに変えて春になつたらまたノーマルタイヤに代えるのは面倒。それにスタッドレスの山が減っている場合はそのまま夏タイヤとして使つて履き替へす人も多いと思いますけど、これ意外と結構あぶないんですよ。

ちよつとタイヤの残り山別の制動距離、調べてみると、新品ノーマルタイヤと5分山ノーマルタイヤの比較だと乾燥路面、濡れた路面どちらも制動距離に大きな変化はないんですけど2分山ノーマルタイヤ、5分山スタッドレスタイヤなんかの場合は制動距離が大きく変わります。どれくらい違うかというと時速100キロほどで高速道路を走っていたとき、雨が降っていたら、2分山ノーマルタイヤだと乾燥路面の1.7倍まで制動距離は伸びます。5分山スタッドレスだと1.4倍程度まで制動距離は伸びてしまします。特にスタッドレスタイヤの場合、路面がぬれていても乾燥していてもノ-

マルタイヤより制動距離がかなり伸びてしまします。これはスタッドレスタイヤの特性であるゴムの柔らかさが原因のようです。そうはいってもスタッドレスとしては使えないけど、夏タイヤとしてはまだ使えるからもったいない。というのは当たり前な気がしますが、スタッドレスタイヤを履きつぶしに使う場合は極力、高速道路は避けたり或いは雨の日の高速道路はスタッドレスタイヤの場合、自分で速度制限をしたりというような程度の配慮は必要かと思われれます。

ドリンクバーは

何杯飲めば元が取れるのか？

ということですが、今月も下らない調査をしてしまったのである。

というのは、ファミレスによつては時間帯にもよるが飲み物は全てドリンクバーという所もあり、意地汚い俺としてはなんとか元を取らなければ、と思うのであるが果たして元を取ることは可能なのか？と言う率直な疑問から調べてみたのであった。

さて、その調査結果であるわけだが、ドリンクバーの値段は300円前後と仮定、炭酸系は15円程度、ウーロンは17円前後、果汁100%ジュースが30円前後、ホットコーヒーは15円前後だが砂糖とミルクを使うと25円程度、そうするとだ。果汁ジュースを10杯で元だが10杯は飲めないからコーヒーを3杯で45円、その時に砂糖とミルクを1杯あたり4倍使うと元が取れることが判明。ただうまくもなんともないが損得で見るとこういう結果となるのであった。しかしながら多分糖尿になつてその治療費の方が高くなるという結果になるのは明らかであろう。